

大学・高専機能強化支援事業（支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）  
実施状況報告書

選定年度	令和6年度	学校コード	F115310105113	設置等組織名	新潟医療福祉大学医療情報経営学部健康データサイエンス学科
大学名	新潟医療福祉大学	設置区分	私立	事業計画名	新潟医療福祉大学医療情報経営学部健康データサイエンス学科 設置計画
学校種	大学	都道府県	新潟		

1.フェーズ別の計画及び取組状況

フェーズ別の事業計画と取組状況、年度別の自己評価を記載してください。

当初計画から変更又は追加した取組がある場合は「取組状況」に取組を赤字で記載してください。また、計画変更申請をした場合は「取組状況」に承認日を赤字で記載してください。

計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
フェーズ1	1-① 令和6年1月…ワーキンググループ設置と学科設置構想の検討 1-② 令和6年4月…企業等との設置構想に関する協議開始 1-③ 令和6年7月…高等学校への入学意向調査及び企業等への採用意向調査 1-④ 令和6年7月…学科設置に関するPR活動開始	1-① 令和6年1月…ワーキンググループ設置と学科設置構想の検討 1-② 令和6年4月…企業等との設置構想に関する協議未実施 1-③ 令和6年7月…高等学校への入学意向調査及び企業等への採用意向調査 1-④ 令和6年7月…学科設置に関するPR活動開始 1-⑤ 令和7年3月…医療情報経営学部健康データサイエンス学科について、入学定員を60名から45名に変更。計画変更承認通知（令和7年3月28日）	○年度自己評価	【2】計画を十分には実施していない。 設置構想を検討するためのワーキンググループ立ち上げは計画通りのスケジュールで実施され、定期的に会議を行い設置構想の内容を検討してきた。計画では、企業等との協議を行いながら設置構想の内容を検討する計画であったが協議を行う企業を確保することができず今年度においては未実施という結果になった。 また7月に行ったニーズ調査アンケートの結果を踏まえて入学定員を当初計画の60名から45名に計画の変更を行った。オープンキャンパスや高校訪問の際のPR活動は定期的に行っている。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2 前倒し			○年度自己評価	リストから選択してください。
認可申請又は届出	令和7年3月…文部科学省へ学科設置認可申請予定 令和7年4月…文部科学省へ学部名称変更の事前相談予定 令和7年9月…学科設置認可予定 令和7年9月…学部名称変更の届出予定	令和7年3月…文部科学省へ学科設置認可申請 令和7年4月…文部科学省へ学部名称変更の事前相談		
フェーズ1 後倒し			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ2	2-① 令和7年9月…健康データサイエンス学科設置のため施設IA棟改修 2-② 令和7年9月…学生募集活動開始		○年度自己評価	リストから選択してください。
開設又は定員増	令和8年4月…医療情報経営学部健康データサイエンス学科開設			
フェーズ2 後倒し			○年度自己評価	リストから選択してください。
フェーズ3	3-① 令和8年4月…学科運営開始 3-② 令和8年4月…入学対象者向け入学説明会の実施 3-③ 令和8年4月…次年度に向けた学生募集活動開始		○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
			○年度自己評価	リストから選択してください。
定員減又は学部等の廃止				

フォローアップ対象年度	令和6年度	大学名	新潟医療福祉大学
-------------	-------	-----	----------

**2.申請資格の確認**

該当しない場合は、チェックしてください。

i) 学生募集停止中の大学

該当無し	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
------	--

ii) 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学

該当無し	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
------	--

iii) 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学

該当無し	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
------	--

iv) 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学

該当無し	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
------	--

v) 大学、短期大学及び高等専門学校を設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第2条第1号又は第2号のいずれかに該当する者が設置する大学

該当無し	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
------	--

**3.申請要件の取組状況**

令和6年度 の取組が当初の計画通りに進んでいる、又はチェック項目に該当する場合はチェックしてください。計画通りに進んでいない、又はチェック項目に該当しない場合は右欄に課題（理由）とその対応を記載してください。

①	高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。					
	<table border="1"> <tr> <td>確認を受けている</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> チェック</td> </tr> <tr> <td>確認の対象に該当しない</td> <td><input type="checkbox"/> チェック</td> </tr> </table>	確認を受けている	<input checked="" type="checkbox"/> チェック	確認の対象に該当しない	<input type="checkbox"/> チェック	
確認を受けている	<input checked="" type="checkbox"/> チェック					
確認の対象に該当しない	<input type="checkbox"/> チェック					
②	十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。					
	<table border="1"> <tr> <td>計画通りに進んでいる</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> チェック</td> </tr> </table>	計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック			
計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック					
③	産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）					
	<table border="1"> <tr> <td>計画通りに進んでいる</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> チェック</td> </tr> </table>	計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック			
計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック					
④	特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。					
	<table border="1"> <tr> <td>計画通りに進んでいる</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> チェック</td> </tr> </table>	計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック			
計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック					
⑤	計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。					
	<table border="1"> <tr> <td>計画通りに進んでいる</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> チェック</td> </tr> </table>	計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック			
計画通りに進んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> チェック					

フォローアップ対象年度	令和6年度	大学名	新潟医療福祉大学
-------------	-------	-----	----------

⑥ 特定成長分野に係る学部等の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。	
計画通りに進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> チェック	
⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。	
計画通りに進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> チェック	
⑦ 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。	設置構想に関する事前協議を行う企業を確保できず今年度時点では協議未実施。協議を実施するための準備・計画を連携予定の企業とコンタクトを取りながら進めている状況であり次年度は実現に向け具体的なアクションを行っていく計画である。
計画通りに進んでいる <input type="checkbox"/> チェック	
⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。	
計画通りに進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> チェック	
⑨ 事業計画の選定があった日から4年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）	
計画通りに進んでいる、又は設置等を行った <input checked="" type="checkbox"/> チェック	
⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。	
計画通りに進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> チェック	
⑪ フェーズ3の助成期間終了時まで、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去5年間の中央値3年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。	
計画通りに進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> チェック	
⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。	
計画通りに進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> チェック	

フォローアップ対象年度	令和6年度	大学名	新潟医療福祉大学
-------------	-------	-----	----------

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和5年4月13日文部科学大臣認可）六（2）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

計画の具体化に努め進捗報告を行い、会議に参加した	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
--------------------------	--

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

認定を受けておらず申請する意向もない	<input checked="" type="checkbox"/> チェック
--------------------	--

フォローアップ対象年度	令和6年度	大学名	新潟医療福祉大学
-------------	-------	-----	----------

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和6年度 の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（関係開設科目等に限らない）

- チェック a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
- チェック b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
- チェック c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
<p>具体的な取組についてはフェーズ1期間中に検討する予定である。</p> <p>a. 本学は既に複数の地域の医療機関と連携した、教育・研究活動を行っており、本学科においては地域の医療機関と協働して行う連携科目を実施する予定であり、医療分野に強みを持つデータサイエンス人材の養成を行うため事前協議を重ねながら環境の整備を行う予定である。</p> <p>さらに、本学は社会福祉法人、新潟県社会福祉協議会および社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会と包括連携協定を締結しており、データ分析を活用した支援や福祉施設等においてeスポーツを通じた交流・取り組みによる本学との更なる連携を目指す計画をしている。</p> <p>それに加え地域のIT企業や先端技術開発やシステム構築等を行っている講師を招き、設置科目において講義を実施していただくとともに、地域行政や医療および福祉施設や企業と協働した課題解決に取り組む実践的な学びを得られるPBL科目の配置を検討している。</p> <p>b. 既に情報学部を設置している開志専門職大学と連携を行い、科目の整備・実施を行う予定としている。また、本学の特色である学科の枠を越えて多職種連携を実践的に学ぶ「連携総合ゼミ」の特徴を活かし、他学科との連携教育をさらに発展させるPBL科目の配置の検討を行う。</p>	<p>a. 構想中のカリキュラムの中で「インターンシップ実習」を開講予定としており、実習先として地域の医療機関や社会福祉士施設、IT企業を中心とした一般企業など複数の実習先として確保することができた。これにより学生には学外での実践的な教育環境を提供することが可能になるとともに、企業や施設とも連携を図りながら環境の整備が可能となる。</p> <p>b. 構想しているカリキュラムの数科目に開志専門職大学の教員を配置する計画としている。また、PBL科目も配置予定としており、開講までに学内調整を進め、他学科と共同して連携教育を深められるような環境の整備を行う予定である。</p>	<p>a. 企業との定期的な事前協議については実施できていない状況である。協議を実施するための準備・計画を連携予定の企業とコンタクトを取りながら進めている状況であり次年度は実現に向け具体的なアクションを行っていく計画である。</p> <p>また開講予定である「インターンシップ実習」の実習先として、41社現状で確保できている状況であるため、実習先企業の中から定期的な協議をいただけるような交渉を行う。より充実した教育環境を学生に提供するためにも今後協議を実施しながら推進を行っていくことは必須であると考えている。</p> <p>b. 令和7年度は開設前年度ということもあり開設に向けて大学内での様々な開設準備作業を詳細に行っていく予定であり、カリキュラムについても他学科と連携教育を行えるような環境を整えていく予定であるため、今年度中に整備を行える見込みである。</p>

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

- チェック a.入学者選抜における科目の見直し
- チェック b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
- チェック c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
- チェック d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
- チェック e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
<p>b. 女子学生確保に向けた取り組みとして、受け入れの強化を行う計画である。具体的には、本学科女性教員および学生による女子高校生が理工系分野の学びや体験を通して興味・関心を高め、理系進路選択についての理解を深められるような講演や説明会を行う。開設後は本学科に入学した女子学生に協力してもらうことにより、女子高生の年齢に近いロールモデルを示せる形となり、理系進路を選択した自らの将来を具体的に描く助けとなる。このような取り組みにより女子学生に向けた広報を強化するとともに、入学者選抜においても女子学生の受け入れのための選抜区分を設ける取り組みを行う。それに伴い女性教員の積極的な採用を行う計画である。</p> <p>c. 小学校・中学校・高等学校などの教育機関との連携も検討している。本学では既に様々な出張講義のラインナップを用意しており、積極的に出張講義を行っている。近年プログラミング教育や情報教育の必修化や充実が教育機関では図られている。そのような背景のもと、より教育内容の充実の一助となるべく教育が学校に伺い講義を行う出張講義の積極的な取り組みも計画している。</p> <p>また、今年度（2023年度）より、小学生を対象としたキッズオープンキャンパスの実施を行った。内容としては授業体験や施設見学等のプログラムを実施した。この取り組みを今後も継続して実施することにより地域の小学生との連携をさらに深めていき、特定成長分野の人材育成における魅力等を発信していく計画である。</p> <p>e. 留学生受け入れ強化のための新たな選抜区分設置の検討も行う。</p>	<p>b. まだ構想中の内容について説明会などの機会が少なく、女子学生にフォーカスした取り組みは実施できていない。女子学生受け入れのための入学者選抜についても、計画に遅れが生じている状況であるが、その土台として教員組織としては女性教員の採用にも力を入れ教員組織全体の3割程度を女性教員を採用することができた。</p> <p>c. 職員が高校訪問をした際に、データサイエンス系の出張講義を依頼される機会があり、今後認知度が広まっていけばこのような機会が増加していくことが見込まれる。</p> <p>e. 開設予定の2026年度の入学者選抜より留学生の受け入れを強化するための選抜区分の設置が行われる予定となっている。</p>	<p>b. 構想中の内容について説明会などの機会がそこまで多くはなく、女子学生の層に向けて広報活動を行うというよりも全体の認知を広げていくような活動を中心に行っていた。今年度に入り女性の教員も着任したことから女子学生へのアプローチは強化可能な見込みである。</p> <p>c. 認知度は低いながらも出張講義を依頼される機会もあり、データサイエンス教育におけるニーズは一定数あると思われる。認知が広がっていけば依頼を受けるケースも増える見込みであるため、高校訪問の機会などで依頼をいただけるような広報活動を昨年度より強固に展開していく。</p> <p>e. 実施体制は順調に整備されつつあるため、志願者獲得のための広報活動をの強化を行う必要がある。</p>





大学名	新潟医療福祉大学
-----	----------

### 3.大学（学士課程）の状況

年度		R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度	R24年度	
大区分	小区分	項目	単位																		
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	1262	1302																
		入学者数	人	1236	1290																
	その他の学期	入学定員	人	0	0																
		入学者数	人	0	0																
	入学者合計	入学定員(A)	人	1,262	1,302																
		入学者数(B)	人	1,236	1,290																
		入学定員充足率 (B/A)	倍	0.98	0.99																
	収容定員等	収容定員(C)	人	4764	4924																
		編入学定員	人	18	18																
		在籍者数(D)	人	4797	4899																
編入学者数		人	1	3																	
	収容定員充足率 (D/C)	倍	1.01	0.99																	

### 4.外部資金の状況（全学）

年度		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度
改組状況		選定-5年	選定-4年	選定-3年	選定-2年	選定-1年	選定													
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	199,752	224,796	238,772	297,450	288,847	375,114													

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均 (過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均) (E)	千円	275,023
本事業による助成金の額(F)	千円	321,470
フェーズ3の助成期間終了時までに達成する額 (E+F×2.5%)	千円	283,060

#### 特記事項

--